6,7月のみごろの花・生きもの

草花



ノアザミ (野薊) キク科/5月中旬~夏まで逞しく咲き続ける



コウゾリナ (髪剃菜) キク科/5月中旬~茎や葉には剛毛が



シライトソウ (白糸草) シュロソウ科/5月下旬~林床にそっと開花



スズサイコ (鈴柴胡) ガガイモ科/6月初旬~星型のいじらしい花



ドクダミ (蕺草) ドクダミ科/6月上旬~十薬の異名をもつ薬草



ササユリ (笹百合) ユリ科/6月中旬~初夏の里山に香るユリ



オカトラノオ (丘虎の尾) サクラソウ科/6月中旬~草地に開花



ウツボグサ (靫草) シソ科/6月下旬~真夏に花穂が枯れ夏枯草とも



ヤブカンゾウ (<u>薮萓草)</u> ユリ科/7月上旬~夏の畦を彩る橙赤色の花



ヌマトラノオ (沼虎尾) サクラソウ科/7月上旬〜湿地に開花



コオニユリ (小鬼百合) ユリ科/7月下旬~うつむき立つ夏の花



ハス (蓮) ハス科/7月下旬~美しい花の下にはレンコンが



コガクウツギ (小萼空木) アジサイ科/5月中旬~林床の日陰で開花



ウツギ(空木) アジサイ科/5月下旬~"卯の花"とも



ムラサキシキブ (紫式部) シソ科/6月中旬〜実は紫でも花は淡桃色

水無月

芒種 蟷螂生/かまきりしょうず

腐草為蛍/くされたるくさほたるとなる

梅子黄/うめのみきばむ

夏至

乃東枯/なつかれくさかるる 菖蒲華/あやめはなさく

半夏生/はんげしょうず

文月 小暑

大暑

温風至/あつかぜいたる 蓮始開/はすはじめてひらく 鷹乃学習/たかすなわちわざをならう 桐始結花/きりはじめてはなをむすぶ 土潤溽暑/つちうるおうてむしあつし 大雨時行/たいうときどきふる

樹木



アリマグミ (有馬茱萸) グミ科/6月~赤い実は鳥が好みます



クマノミズキ (熊野水木) ミズキ科/6月中旬~乳白色の花は雪のよう



クリ(栗) ブナ科/6月~クリーム色の花は独特の匂い



ヤマモモ (山桃) ヤマモモ科/7月上旬~あいな里山のシンボル



ネムノキ (合歓木) マメ科/7月上旬~夜になると葉を閉じ眠る



リョウブ(令法) リョウブ科/7月中旬~昔は救荒植物だったそう

動物



コミスジ (小三條) タテハチョウ科/クズ等が食草のタテハチョウ



ミヤマカラスアゲハ (深山烏揚羽) アゲハチョウ科/食樹はカラスザンショウ等



ハグロトンボ(羽黒蜻蛉) カフトンボ科/川辺にひらひらと飛ぶ黒い翅



トノサマガエル (殿様蛙) アカガエル科/水田に水が入るころ繁殖期を迎えます



ニホンヒキガエル (日本蟇) ヒキガエル科/雨の日に出会うことが多い



ヒグラシ(蜩) セミ科/夏の林に響くカナカナ…の合唱



ノコギリクワガタ(鋸鍬形) クワガタムシ科/クヌギなど広葉樹の樹液に集まる



イソヒヨドリ (磯鵯) ツグミ科/美声でさえずりながら飛翔します



ホトトギス (杜鵑) カッコウ科/聞きなしは "テッペンカケタカ"